

くしろの
本のプロが選んだ

絵本ガイド

今年度の読書週間の標語でもある「この一冊に、ありがとう」をキーワードに、ご家族や大切な方にぜひ読んでもらいたい「心があたかくなる絵本」を釧路で本に関わるプロに教えていただきました。クリスマスやお祝いごとの贈り物にもぴったりの絵本4選です。

※読書週間とは公益社団法人読書推進運動協議会が制定したもので、みんさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらいきっかけになるようにと願いが込められています。(毎年10月27日から11月9日までの期間)



コーチャンフォー釧路店
書籍コーナー
米山 純子さんの
オススメ



春探湖
しまえなが物語

絵:登藤珠実
文:享真・監修:山本光一
藤田印刷株式会社
価格:1,430円[税込]
発行:2022年7月

釧路市春探湖に生息するシマエナガの子育ての様子を題材にした地元で誕生した絵本。シマエナガの心温まる実話をもとに制作されており、その愛くるしい姿に心が癒されるだけでなく生命の大切さを感じられる一冊になっています。絵本を読んだ後は春探湖を散歩してお子様と一緒に雪の妖精を探してみてください!



釧路町公民館 図書室職員
久保 恵さんの
オススメ



だいじょうぶ
だいじょうぶ

作・絵:いとうひろし
講談社
価格:1,100円[税込]
発行:1995年10月

おじいちゃんとお孫のお話。近年おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に暮らす家庭も減ったように思います。いまだ、この本をきっかけにおじいちゃん、おばあちゃんを誘って散歩にでかけてみてはいかがでしょうか?とても心温まる優しい絵本です。



阿寒小学校特別支援教育指導員
「おはなしネットぼんぼん」
「くしろ紙芝居の会」代表
原 しげ子さんのオススメ



もとこども

作:富安陽子
絵:いとうひろし
ポプラ社
価格:1,430円[税込]
発行:2016年5月

よのなかは、(こども)と(もとこども)で、できている。ばくのおじいちゃん、わたしのママ、となりのおねえちゃん…もとむかしは(もとこども)くりかえしの絵本です。ちいさなお子さんから大人まで楽しめます。絵本読みにも大活躍の本、そう、あなたもわたしも(もとこども)



釧路市中央図書館 司書
4階担当
小井土 美穂さんの
オススメ

ながいながいねこのおかあさん



文:キューライス
絵:ヒグチユウコ
白泉社
価格:1,320円[税込]
発行:2020年11月

子育てを終えた先輩ママの私から、今まさに子育てを頑張っているお母さんに贈りたいと思える絵本です。お母さんって本当に忙しくて大変だけど、ちょっと手を休めて、子どもとお話する時間が作れたらいいですね。